

F. D リレースイッチ使用に際しての一般的御注意事項

1. 周囲温度が80℃以上の高温となる場所への取り付けは避けて下さい。又、リレーを並べて使用する場合取り付け間隔は5mm以上確保して下さい。
2. 仕様表の数値は周囲温度25℃におけるデータです。コイル抵抗値については±10%以内であれば正常です。連続使用の場合や30℃以上の場所での使用は最大定格電流の70%以下で御使用下さい。特にスモールリレーは御注意ください。
3. 使用する電線は、その負荷電流に応じた太さの電線を使用し、回路にはヒューズを入れて下さい。

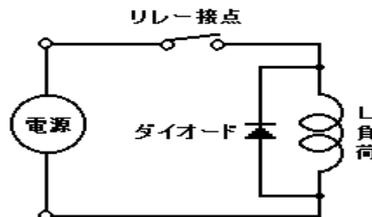
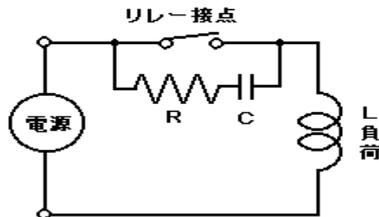
参考資料

AVS線の許容電流

AWG規格NO.	JASO規格 (公称断面積mm ²)	許容電流(周囲温度40℃) A
22	(0.3)	9
20	(0.5)	12
18	(0.85)	15
16	(1.25)	20
14	(2.0)	27
12	(3.0)	37
10	(5.0)	50
*8	(8.0)	66
*5	(15.0)	92
*4	(20.0)	121

* AVSの規格は5mm²までであるので8~20mm²はAV規格とする。

4. 電源の両切りやモーターの正逆転回路にスモールリレーの使用は不適です。
5. ランプ負荷として使用の場合はランプ点灯の際、瞬間的に定常電流の10~15倍の突入電流が流れる為、接点の溶着がおきる場合がありますので、この過渡電流を考慮してリレーをお選び下さい。
6. ソレノイドやモーター等の誘導負荷を開閉する場合、これらの負荷のOFF時に数百ボルトにおよぶサージ電圧が発生し、接点の異常消耗及び、焼損をひきおこす場合があります。



御注意

$C=1\mu F/A$ (MIN 0.1 μF)
 $R=1\Omega/V$ (MAX 1k Ω)として
 定数を設定して下さい。

ダイオードは耐圧に御注意して下さい。
 ACには御使用出来ません。